A DOW and TORAY Joint Venture

テクニカルデータシート

DOWSIL™ SE 930 Sealant

建築用シリコーンシーリング材（2 成分形アルコール型）

特徴と長所

- 低モジュラス・高伸度のため、目地の動きに対する追従性に優れています。
- 接着面に対する応力集中が小さく、優れた接着安定性を示します。
- 有機系弾性シーリング材（ウレタンシーリング材、変成シリコーンシーリング材）に比べて、耐候性、耐久性に優れ、幅広い温度範囲で安定した特性を示します。
- 圧縮・伸長度の耐繰り返し疲労性能にも優れています。
- 四季を通じて温度に左右されにくく、混合しやすいなど施工性に優れています。
- 従来の 2 成分形シリコーンシーリング（アミノキシ型）に比べて、低温での硬化性に優れています。
- アルコール型、無溶剤型、非流動タイプのシーリング材です。
- 部材に合わせて色（カラーマスター）を選ぶことができます。
- DOWSIL™ SE 930 シーラントは、 JIS A 5758 耐久性による区分、9030 に相当します。

組成

- シリコーンシーリング材
- 2 成分形
- アルコール型

用途

DOWSIL™ SE 930 は、2 成分形アミノキシ型に比較し、低温硬化性が優れているので、大型ユニットパネルの工場施工に最適です。

また、アルコール型なので複層ガラス廻りの目地に適しています。なお、カーテンウォールのガラス、サッシ廻りの動きのある大きな目地にも広く使用できます。接着発現性が早く、特に工場施工に最適です。

®™: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。
DOWSIL™ SE 930 Sealant
© 2019–2020 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

Form No. 63-1125-42-0420 S2D

代表特性

出荷規格ではありません。

試験方法 [1]	試験項目	単位	測定値
	外観		ﾍﾟｰｽﾄ状
	スナップタイム	hour	8
JIS K 6249	密度	g/cm^3	1.35
JIS K 6249	硬さ		17
JIS K 6249	引張強さ	MPa	1.9
JIS K 6249	伸び	%	712

1. JIS: Japanese Industrial Standard

スナップタイム測定条件: 23 ±2°C/50% RH

密度、引張強さ、伸びに関しては、23 ±2°C/50% RH×3 日後

混合比(重量比) 基材：硬化剤：カラーマスター = 100: 2.6: 5.5~11

10°C 以下の使用においては、硬化速度を上げるために硬化促進剤の使用を推奨します。

使用方法

混合は基剤・硬化剤・カラーマスターのセット毎に、全量を 1 度に混合してください。

1. 施工手順は JASS 8 に準拠してご使用ください。なお、さらに硬化を速めたい場合は硬化促進剤がありますのでご相談ください。
2. DOWSIL™ SE 930 の場合、機械混合をしてください。真空脱泡ドラム回転式混合機を必ずご使用ください。DOWSIL™ SE 930 シーラントは、基剤・硬化剤に別梱包のカラーマスターを必ず加えてご使用ください。
3. 確実な接着を実現するためにプライマーをご使用ください。また、プライマーの選定でご不明な点は当社までお問い合わせください。

色の種類

ブラック、グレー、ホワイト、ライトグレー、ダークグレー、ダークブラウン、アンバー、アイボリー、ステンカラー。

使用上の注意

1. 被着面が清浄かつ乾燥した状態でシーリング材を施工してください。
2. 打設してから 1 日以内に雨掛かりすると表面荒れ、硬化不良の原因となりますので、雨水のかからないように養生してください。
3. 打設後しばらくの間は、シーリング材内部は半硬化状態となりますから、目地には大きな動きを与えないでください(表面のシワや内部クラック等の欠陥が生じます)。
4. 石目地、パネル目地等の外壁目地に使用の場合、目地周辺に汚染を生じることがあります。美観を重視される場合は事前に弊社へご相談ください。
5. EPDM-S、シリコーン系のゴム及び他素材のシーリング材(特に変成シリコーン)と接触する場合、接触部分で硬化阻害を起こします。必ず、このような取り合いについては、硬化阻害防止プライマー DOWSIL™ PR-9300 をご使用ください。なお、この硬化阻害防止プライマー DOWSIL™ PR-9300 については、弊社にご相談ください。また、その他のゴムを使用される場合にも、接触により変質することがあります。事前に確認されることをお勧めします。

®™: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。
DOWSIL™ SE 930 Sealant

© 2019–2020 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

使用上の注意(続き)

6. シーリング材の厚みが 1 mm 以下の場合には、薄層未硬化現象を起こす場合があります。仕上げ時にシーリング材が薄層になる場合にはご注意願います。また、DOWSIL™ SE 930 シーラント同士の打ち継ぎについても、打ち継ぎ時間をずらして施工する場合には打ち継ぎ部に薄層未硬化が発生します。このような未硬化を防ぐため、打ち継ぎ部には硬化阻害防止プライマーDOWSIL™ PR-9300 を使用してください。
7. バックアップ材に使用されている糊面と接触すると硬化阻害を起こします。できるだけ接触を避けてご使用ください。
8. 被着材の表面温度が 50°C 以上の場合には使用しないでください。
9. 接着性について、事前に実際の被着部材を用いてご確認をお願いいたします。
10. 適切な設計施工のもとにお使いください。詳しくはシーリング材ハンドブックもしくは JASS 8 に準拠してご使用ください。
11. 直接火の当たる部分には使用しないでください。
12. シーリング材が皮膚に触れた場合には、速やかに取り除いてください。また、喚起の不十分な場所では目鼻を刺激したり、吸い込みによる障害の起こる恐れがあります。十分に喚起された場所でご使用ください。
13. 目に入った場合は直ぐに流水で洗い流し、医師の診断を受けてください。

使用に際し必要な安全情報は本データシートには記載されていません。ご使用の前に、安全データシート(SDS)及び、パッケージ又はパッケージのラベルに表示されている注意書きをよく読んで、使用上の安全をはかって下さい。安全データシート(SDS)はウェブサイト、dow.com/ja-jp にアクセスしてお求めいただけます。さらに、代理店または担当営業にご依頼いただいても結構です。

保証期間

冷暗所 32°C 以下にて未開封の状態で製造後 180 日。

包装単位

3.7 L（基剤、硬化剤)。

医療・医薬品用途への制限

本製品は、（ヘルスケア用途製品を除き、）一般工業用途向けに開発・製造されたものです。弊社製品は、医療または医薬用途向けに適合するものとして、試験されておりません。また、そのように表明されるものでもありません。

健康および環境に関する情報

弊社は、お客様の製品安全の必要性をサポートするために、広範囲におよぶプロダクト・スチュワードシップの組織やチームおよび各地域にて対応可能な製品安全並びに法令遵守のスペシャリストを有しております。

さらなる詳細な情報については、弊社のウェブサイト dow.com/ja-jp、または弊社の担当営業までご連絡下さい。

®™: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標
DOW TORAY の商標の TORAY の部分は、使用許諾のもとで使用している東レ株式会社の商標です。
DOWSIL™ SE 930 Sealant

© 2019–2020 The Dow Chemical Company. All rights reserved.

dow.com/ja-jp

免責事項：使用条件や適用法令は場所によって異なり、また、時の経過により変更される場合がありますので、お客様におかれましては、本書記載の製品及び情報がお客様の使用（用途）に適しているかどうかを判断し、お客様の作業現場及び廃棄について、適用法令の遵守を確実にする責任があります。また、弊社又はその他の者が所有する特許権の侵害がないことを表明・保証するものではありません。本書記載の製品は、ダウが事業展開する特定の地域で販売あるいは使用できない場合があり、紹介された内容に関しては、特定の国での使用(用途)が承認されていない場合があります。「ダウ」又は「弊社」への言及は、特に明記しない限り、お客様に製品を販売するダウの法人を意味します。商品適格性又は特定目的のための適合性についての黙示的保証はすべて明示的に除外され、保証するものではありません。

A DOW and TORAY Joint Venture

®ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標

Form No. 63-1125-42-0420 S2D